

# 倉校新聞

令和4年度  
第5号

(2023.3.2発行)

編集発行  
天草高校倉岳校  
TEL 0969-64-3121  
<http://sh.higo.ed.jp/kuratakeshi/>



未来に向かって「いってきます！」

副校長 松下 宏則



「卒業生の皆さん、  
明るい未来を信じて進んでいこう！」

教頭 西野 俊一郎



三年生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生・職員一同心からお祝い申し上げます。

新入生を迎える校庭の桜、梅雨に美しい紫陽花、夏の青空に映える向日葵、秋桜は爽やかに風と踊り、倉岳が吹く山風に耐える山茶花は気高い。当たり前にある学び舎は美しく、皆さんのがここで過ごした日々は輝いていました。波をかき分けるオールの音、秋桜祭を祝う太鼓の音、そして巣立つ日の静寂。学校行事では一人一人が主役となり活躍しました。あどけなさなどもはやなく、皆さんは大きく成長しました。未だ：もっと活躍するだろう、幸せを感じるだろう、くやしくて泣くであろう、そうした毎日がこれから続き、人間としてさらに成長していくはずです。

さて、新しいステージに向かう皆さんに三つの言葉を贈ります。それは「ありがとう」・「ごめんなさい」・「大丈夫だよ」。「ありがとう」は支えてくれる全ての人への感謝の言葉です。自分の心と他者の心を優しくし、幸せをもたらします。「ごめんなさい」は間違いを素直に受け止める言葉です。素直さは皆さんに対する周囲の信用を生み、そして、人としての成長を促してくれます。「大丈夫だよ」は周りにいる人に安心感を与える言葉です。そして自分が困った時に、「大丈夫だよ」と助けてくれる人を集めます。何気ない毎日と当たり前の言葉に思いを込めて、これから的人生を送ってください。

君たちをずっと見守ってくれた家族への感謝の気持ちを言葉で伝えたら、未来に向かって「いってきます！」もう倉校に忘れ物はありませんね。

卒業生の皆さん、保護者の皆様、卒業おめでとうございます。皆さんの高校三年間は、入学式後から新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、約二ヶ月間休校からのスタートで、休校期間終了後も、ほとんどの行事が中止か大幅な内容変更となり、高校で思っていた生活がほとんどできなかつたと思いま

す。二年生、三年生と学年が進むにつれて、少しずつ行事等が実施できるようになります。特に、二年生で初めて参加した「マリンフェスタ」では、一年生と同じ初参加であつても先輩として模範にならなければといふ複雑な心境だったかもしれません。さらに、修学旅行では直前で延期という判断となり、やり場のない気持ちを抱えたことと思います。しかし、このように思い通りにならないことが続いている、皆さんはこの現実を受け入れ、その中で充実した活動や内容になるためによく行動してくれたと思います。秋桜祭や歓迎遠足では、三年生として率先して活動し、普段見せない一面を披露して、個性豊かなところも表してくれました。生徒会活動でもこれまで通りにできないことも工夫して取り組んでくれました。

私は、三年間生徒会に携わってきましたが、人をまとめることが大変さや仲間の心強さを知りました。コロナ禍で思うように行事等ができず、規模の縮小や中止が多くあつた中、できる範囲で最大限のことをしようと生き抜きました。少人数での準備など大変なこともありました。少人数での準備など大変なながら進めていく多くの行事を乗り越えたことは良き思い出です。このコロナ禍での経験を活かし、何事にも臨機応変に行動していきたいと思います。一緒に過ごしてきた倉岳校生、先生方、保護者の方々。本当にありがとうございました。この倉岳校で過ごした。この倉岳校で過ごした日々はどちらも大切な思い出です。これからの方々に自信を持ち、胸を張って進んで行ってほしいと思います。皆さんの未来に幸多きことを祈っています。

3年生のみなさん  
御卒業おめでとうございます！



「成長できた高校生活」

金子

私は、三年間生徒会に携わっていましたが、人をまとめることが大変さや仲間の心強さを知りました。コロナ禍で思うように行事等ができず、規模の縮小や中止が多くあつた中、できる範囲で最大限のことをしようと生き抜きました。少人数での準備など大変なこともありました。少人数での準備など大変なながら進めていく多くの行事を乗り越えたことは良き思い出です。このコロナ禍での経験を活かし、何事にも臨機応変に行動していきたいと思います。一緒に過ごしてきた倉岳校生、先生方、保護者の方々。本当にありがとうございました。この倉岳校で過ごした日々はどちらも大切な思い出です。これからの方々に自信を持ち、胸を張って進んで行ってほしいと思います。皆さんの未来に幸多きことを祈っています。

# 先生方からのメッセージ

三学年主任 小川 寛孝



バドミントン部 田尻

田尻

三学年担任

吉永 宏史



皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業おめでとう。倉校での三年間はどうでしたか。きっと実り多きものとなつたのではないかでしようか。勉強や部活動、数多くの学校行事を通して、努力や人とのつながりがいかに大切かを学び日々実践してきました。もちろん多くの失敗も経験したはずです。しかし、そんな倉校での日々の積み重ねが君たちを大きく成長させたことに間違いはありません。私自身も、日々変化を見せる君たちと過ごす中で多くのことを学び、喜びや感動を味わうことができました。充実した三年間を本当にありがとうございました。これから君たちはそれぞれの道へ進みます。家庭や高校を離れ、自分自身の判断や選択がより重みを増していきます。ぜひ「自分を高める」、「人のためになる」選択ができる人に歩み出しますが、今まで出会った人や過ごした人は、自分はもちろん周囲をも豊かにし、最終的に人生なつてください。それができる人は一度きりの人生を悔いのないようになります。今後の君たちの活躍を願っています。

吉永 宏史

三学年副担任 濱田 美希



卒業おめでとう。倉校での三年間はどうでしたか。きっと実り多きものとなつたのではないかでしようか。勉強や部活動、数多くの学校行事を通して、努力や人とのつながりがいかに大切かを学び日々実践してきました。もちろん多くの失敗も経験したはずです。しかし、そんな倉校での日々の積み重ねが君たちを大きく成長させたことに間違いはありません。私自身も、日々変化を見せる君たちと過ごす中で多くのことを学び、喜びや感動を味わうことができました。充実した三年間を本当にありがとうございました。これから君たちはそれぞれの道へ進みます。家庭や高校を離れ、自分自身の判断や選択がより重みを増していきます。ぜひ「自分を高める」、「人のためになる」選択ができる人に歩み出しますが、今まで出会った人や過ごした人は、自分はもちろん周囲をも豊かにし、最終的に人生なつてくれるはずです。また、ご家族の方から送迎やご飯の用意など、様々なサポートをしていただいていると思います。感謝の気持ちを忘れない人であってください。これからのみなさんの人生が豊かなものになります。頼っています。

吉永 宏史

皆さん、ご卒業おめでとうございます。

思えばこの学年は、新型コロナウイルス感染症の影響を直に受けてしまつた学年だと思います。さまざまな行事が、中止・縮小・延期となつてしましました。もつといろいろな行事を経験してもらいたい、もっと社会人になつて活動する経験をしてほしいと、私自身歯がゆい思いをずっとしていました。しかし、そんな状況にあつても、二年次から生徒会役員になつてからは、学校の中心となつてがんばってきた姿が目に焼き付いています。ありがとうございます。

さあ、いよいよ卒業式です。今年は来賓の方々、保護者の方、在校生も参加して、いろいろな歌も歌うことができ、久々に本格的な卒業式になります。緊張しながら、がんばって卒業式に参加してください。

最後に、卒業生の未来が輝くことを祈っています。



## ～部活動の思い出～



### バレーボール部 金子

バレーボール部は人数が少なく、できる練習も限られていましたが、三年間とても楽しく活動できました。先輩も後輩も優しく、失敗すると励まし合い、上手くいくと一緒に喜んで、充実した活動ができました。合同チームでの大会参加など、バレーボールを通して他校と交流できたことで、試合中の声掛け、コミュニケーションの取り方などを学ぶことができ良い経験になりました。指導をしてくださった先生方に感謝しかありません。今までありがとうございました。

### 総合文化部 中本

始めは華道部として入部し、二年生の時に総合文化部に改名され、活動内容も大きく変化しました。ミサンガづくりやお菓子づくり、イラストの制作、秋桜祭で発表するえびす太鼓の練習等々、充実していたと思います。様々な文化活動に挑戦できた三年間は良い思い出です。部員のみんなの協力と顧問の先生方、地域の方々のお力添えをいただき、深く感謝しています。今までありがとうございました。これから総合文化部の発展を願っています。

私は高校に入つて初めてバドミントンを始めました。最初はサークルも上手く打つことができず、先輩方と試合をしても負けることばかりでした。それでも、ゲーム自体に楽しさを感じ、最後まで部活動を続けることができました。また、練習を重ねることで、技術も上達していました。大会では宿泊することもあり、とても楽ししく、貴重な経験ができるかもしれません。これから社会に出て、辛いこともあるかもしれませんが、どんなことでも楽しみを見つけることができます。

# 2年生修学旅行

1月18日(水)～20日(金)

1月18日(水) 阿蘇くまもと空港→羽田空港→明治神宮→国立競技場→東京スカイツリー



## 生徒の感想

東京に到着して、一番最初にとても高いビルや張り巡らされた道路を見て都会はすごいと感じた。（竹上）ソラマチ散策では初めて東京スカイツリーへ行って、350mの高さから見える風景に感動した。（坂本）浅草寺では人の多さに驚いたと同時に、雷門にとても迫を感じた。（吉永）

1月19日(木) 終日東京自主研修



## 生徒の感想

アクアパーク品川で音楽と水を使ったイルカショーを見て、涙が出るくらい感動した。（池田）無印良品ではクッショングを買うことができ、他にも後輩へお土産を買うことができて良かった。（中元）猫カフェではもふもふした猫がたくさんいて、そのまま住みたくなった。（砂原）

1月20日(金) お台場→羽田空港→阿蘇くまもと空港



## 生徒の感想

フジテレビでは有名なところがたくさんあったので、つい長居してしまった。（原田）お台場にあったガンダムはとても迫力があり、びっくりした。また東京へ行ってみたい。（松崎）

# 卒業生 表彰一覧

## 3年生 登校日の様子



一年間皆勤	三年間精勤	三年間皆勤	学校保健会	図書部会賞	高文連表彰	高体連表彰	熊本県がんばる高校生表彰
松本	中本	金子	山崎	松本	金子	田尻	金子

### 年金講話 2月10日(金)

年金の目的や仕組み、納税の重要性について学びました。



### 婦人会との交流会 2月3日(金)

3年ぶりに実施され、倉岳町婦人会の方々と地域の山菜を摘み、郷土料理を作りながら、故郷への思いを深めました。



### 天草未来大橋 橋上ウォーキング 2月10日(金)

2月25日に開通した天草未来大橋を一足先に徒歩で渡りました。天草市役所の方に橋ができた経緯などを聞くことができ、地域理解が深まりました。また、風に吹かれながらも橋から綺麗な風景を見ることができ、とてもいい思い出になりました。



### 新社会人セミナー 2月17日(金)

社会人としてのマナーについて学びました。



### 卒業予定者体験発表 2月10日(金)

卒業予定者3名が1・2年生に向けて、内定や合格を勝ち取るまでの体験を発表しました。

